

2019年1月19日（土）「葛飾の教育日」に、葛飾区立四ツ木中学校1年生、常磐中学校の1・2年生対象の「職業人の話を聞く会」に講師を派遣しました。

## 葛飾区立四ツ木中学校、「職業人の話を聞く会」

講師 ・山田 賢一氏 ミツミ製作所  
・田村亨氏、セブンイレブン墨田京島一丁目店 オーナー



ミツミ製作所 山田 賢一氏



セブンイレブン 田村 亨氏

## 葛飾区立常磐中学校、「職業人の話を聞く会」

講師 ・(株)WINNERS 中根 千里氏  
・パイロットの方（保護者） ・地域の大手不動産会社の方



### 【授業の様子】

1・2年生への職業講話です。保護者でもあるパイロットの方、葛飾区在住で外国人対象の大手不動産業の方、そしてWinnersの中根千里氏から、それぞれなぜその仕事についたか？ 苦労していることややりがい、喜びなど語りました。そして3人とも生徒たちに苦労、努力などが全ての基礎！など熱いメッセージを送りました。

生徒会の主催で質問等も活発に出され、最後まで生徒たちは姿勢を伸ばし、聞き入っていました。

同時並行で3年生は地域有識者の方たち40人くらいが面接官になり、面接練習でした。

校長先生からの「地域の方々の温かいご協力がありがたく、生徒と地域の一体感が感じられる」との言葉が本当に伝わる1日でした。

# 平成 30 年度 第 1 学年「職業人の話を聞く会」

葛飾区立四ツ木中学校 第 1 学年

## 1. ねらい

「職業についての基礎的な知識と技能」、「勤労を重んずる態度」および「個性に応じて将来の進路を選択する能力」を養う。そのために、1 学年では自分自身を見つめながら将来の職業について考察してきた。また、冬休みの課題として「職業調べ」を行い、今後の事後学習の中で好ましい勤労観・職業観を育てていく。

## 2. 道徳との関連

4-⑤ 勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める。

## 3. 講師

① 山田 賢一 様 ミツミ製作所社長

② 田村 亨 様 セブンイレブン墨田京島一丁目店 オーナー

## お話しの内容

山田賢一様

- ・ 90 年前にお爺さんが創設した工場、18 歳の時父の跡を継いで社長となる部品を作る会社の多くは、中国製に追われて今はだんだん少なくなっている生き残るために純日本製のよりクオリティーの高い製品づくりに挑戦

○ 会社の目標は、「楽しく仕事をする」

仕事は、「つまらない」と思っていると、人生が「つまらないものになる」ので、楽しく仕事をすることに心がけている。

ABC の理論を大事に A…当たり前のこと B…馬鹿にしないで C…ちゃんとやる

田村 亨様

- ・ セブンイレブンの創設から、お客様を第一に考え世界的な企業になった理由など

○ 特に大事にしていること

「あいさつ」、「清掃」、「品揃え」、「鮮度管理」

○ 皆さんに伝えたいこと

「あいさつの大切さ」しっかりと挨拶のできる人になって欲しい。会社は挨拶のできる人を採用する

「常に目標を持って生活を」(目標は変わってもいい) …「○○がしたいから○○の学校へ行きたい」

## 【生徒の感想】

山田賢一様

- ・ ABC 理論を見習いたい。
- ・ 「失敗はありますか？」の質問に「毎日だよ。」と言われて驚いた。
- ・ 聞いていてわくわくして、たくさん質問したくなった。

田村亨様

- ・ セブンイレブンのフレンドリーサービスがいいと思った。
- ・ セブンイレブンの製品管理の質の高さに驚いた。
- ・ 挨拶はやっぱり大切なんだな—と思った。生活委員の挨拶運動をもっと一生懸命にやろうと思った。